

# 金久保内出遺跡の足跡 発掘調査の足跡

令和4年度から続く金久保内出遺跡の発掘調査では、縄文時代、古墳～平安時代、中世、近世の遺構・遺物が見つかりました。

まず縄文時代後期では、土墳が2基確認されました。神流川扇状地の末端において、これまで確認されていなかった縄文時代における人々の生活の痕跡が確認されました。

続く古墳時代から平安時代は、148軒もの竪穴住居跡が確認され、竪穴住居跡の建て替えが繰り返されながら、約300年の間集落が営まれていました。

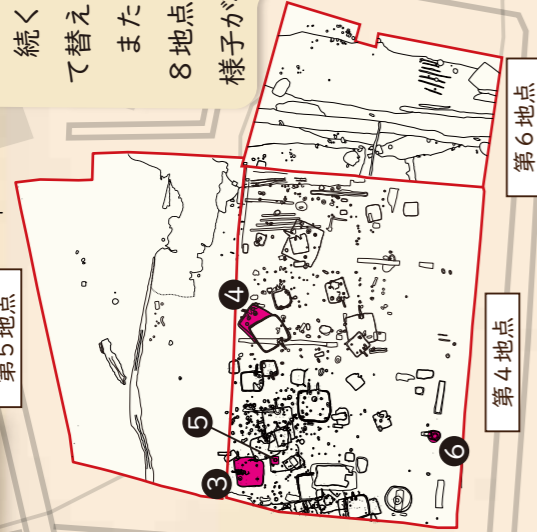
また竪穴住居跡の分布は、第3・4地点の古墳時代から奈良時代の一群と、第1・7・8地点の奈良時代から平安時代の一群に分けられます。集落が北から南へ変遷した様子が確認されました。

中世では、南北朝時代の掘立柱建物跡や井戸跡が確認されました。近接する金窪城（金窪館）跡が造られた伝承時期と近いものです。城跡との関連は不明ですが、当時の様相を明らかにする遺構と考えられます。そして近世に入ると、土地の性格が墓域に変わったことが確認されました。

このように、上里町内では発見例が少ない縄文時代の遺構と遺物、古墳時代から平安時代の大規模集落、中世の建物群、近世の墓域など、長い期間にわたった人々の暮らしが明らかになってきました。これらは、上里町の歴史を考えうえで、貴重な発見です。



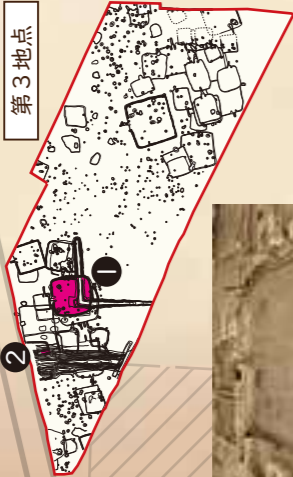
第5地点



第6地点

第4地点

第3地点



① 第67号竪穴住居跡（古墳時代）



② 第511号土墳（近世）



③ 第144号竪穴住居跡（古墳時代）



④ 第57号竪穴住居跡（古墳時代）



⑤ 第418号土墳（中世）



⑥ 第513号土墳出土板碑（中世）



⑦ 第16号竪穴住居跡（奈良時代）



第1地点

第5地点



⑧ 第13号竪穴住居跡（平安時代）



第7地点



主催 埼玉県教育委員会  
公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団

共催 国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所  
上里町教育委員会

令和7年度 第3回 遺跡見学会資料 令和7年11月30日（日）

上里町

かなく ぼうち で

## 金久保内出遺跡



第8地点

第7地点



上里町内の  
古代から中世の遺跡  
(国土地理院地図を使用)

上里町内では古墳時代から平安時代の集落跡が数多く発見され、また少ないながら中世の遺跡も見つかっています。

金久保内出遺跡は、神流川扇状地の末端に立地しています。これまでに上里町教育委員会や当事業団によって、発掘調査が行われてきました。今年度は、第4～8地点の調査を行っています。

今回の見学会では、第7地点と第8地点から見つかった、古代と中世の遺構の調査成果をご覧ください。

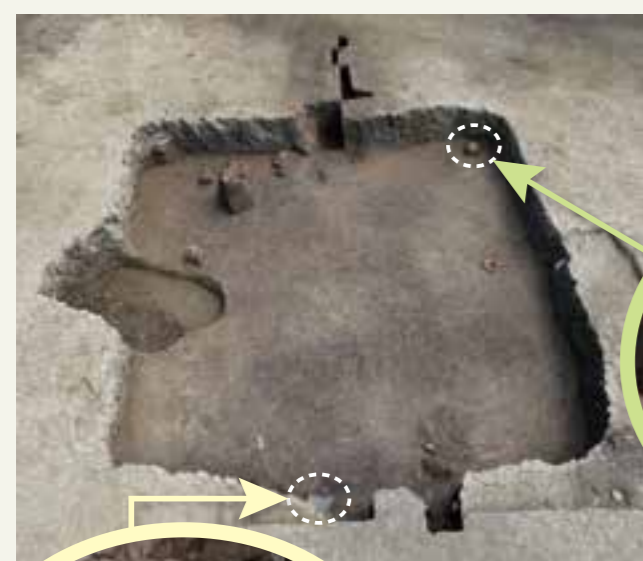
## 第8地点 ～古代の竪穴住居跡～

調査中のものを含め、奈良時代と考えられる竪穴住居跡が、6軒見つっています。



### 第206号竪穴住居跡

この住居跡は深さが80 cmもあります。床面近くから、土師器の坏や甕、須恵器の坏が出土しています。



### 第205号竪穴住居跡 土師器坏

土師器の坏や、須恵器坏の蓋が出土しました。これらの遺物の特徴から、住居跡の時期は8世紀前半と考えられます。

須恵器坏蓋

第106号溝跡

第204号  
竪穴住居跡

第207号  
竪穴住居跡

第208号  
竪穴住居跡



### 第1023号土壙

遺構の形状から火葬施設と考えられます。長時間火を焚いたため壁は赤く焼け、中には大量の炭化物が堆積していました。炭化物層の中にはごく少量の骨片と、銭貨が2枚含まれていました。

第1003号土壙

## 第7地点 ～中世の遺構～

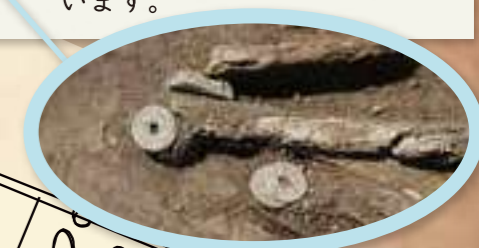
ぼったてばしらたてものあと どころぼ 掘立柱建物跡や土壙墓などが検出されました。



### 第1012号土壙

人骨が検出された土壙墓です。肘と膝を曲げた屈葬の状態で埋葬され、胸元には六文銭が副葬されていました。

第7地点では、第1003号土壙からも人骨が見つっています。



### 第14号掘立柱建物跡

桁行2間 × 梁行2間の掘立柱建物跡です。柱穴の形状や覆土（埋まった土）の様子から、中世の建物跡と考えられます。



### 第1017号土壙

中世後期から江戸時代初頭の土壙です。染付の皿が出土しました。



第16号掘立柱建物跡

第12号掘立柱建物跡

第11号掘立柱建物跡

第17号掘立柱建物跡

第201号  
竪穴住居跡

第18号掘立柱建物跡

第19号掘立柱建物跡

第20号掘立柱建物跡

#### 凡 例

- …奈良時代以前
- …奈良時代（8世紀代）
- …中世以降

0 5 10m